

# JUNKO NEWS

Vol.86  
2025. 3



特集 血管外科



### 血管外科とは

血管外科は心臓と脳血管以外のすべての血管を扱う科です。我々血管外科医は、国内の専門医制度では心臓血管外科専門医として認定されています。心臓疾患のかたわらに血管疾患を扱っている医療機関が多く、血管疾患に特化した専門医は極めて少数です。

### 日本の血管疾患の治療は

欧米では、日本より先に動脈硬化性疾患の増加が見られ、血管外科という診療科のニーズは高く、アメリカでは心臓外科とは別に独立して血管外科が存在します。東京慈恵会医科大学の現主任教授である大木隆生教授は、2005年にアメリカのアルバート・AINシュタイン医科大学の血管外科学教授となり、その後、2006年に帰国して慈恵医大の教授に着任しました。これを機に国内の血管外科治療は一気に発展しました。

私は慈恵医大血管外科で2008年から2022年まで、大木隆生教授より直接指導を受けて血管外科を学びました。2022年当センターの血管外科科長兼診療部長に就任後は、当センターでも専門性の高い血管外科疾患の診療を行っており、数多くの血管外科手術を実施しています。また、埼玉県北部地域は血管外科疾患に対応できる医療機関が限られているため、地域の医療機関との連携を深め、患者さんの救命に貢献しています。

原  
正  
幸

埼玉県立循環器・呼吸器病センター  
血管外科長兼診療部長

A portrait photograph of Dr. Masayuki Hara, a middle-aged man with short dark hair, wearing a white shirt and a pink tie. He is looking directly at the camera with a slight smile.

## 当科で扱っている疾患

- ✓心臓と脳血管以外のすべての血管疾患
- ✓末梢動脈疾患 PAD(閉塞性動脈硬化症 ASO)
- ✓急性大動脈解離
- ✓腹部大動脈瘤
- ✓下肢静脈瘤
- ✓胸部大動脈瘤
- ✓内臓動脈瘤

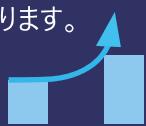


墨 誠 医師

前血管外科科長。現在は国際医療福祉大学病院血管外科教授で当院血管外科の顧問として月曜日に当院で手術をしております。

## Column .....

戦後初期の日本では平均寿命が短く、血管疾患になる患者は少数でしたが、高齢化や食生活の欧米化に伴い、動脈硬化性疾患（心疾患、血管疾患、脳血管疾患）は大幅に増加しております。



## 年間手術

**345** 件  
2024年1月～12月

胸部大動脈瘤

**81** 件

腹部大動脈瘤

**96** 件

ステントグラフト治療

**126** 件

## 急性大動脈解離

Stanford A  
**34** 件

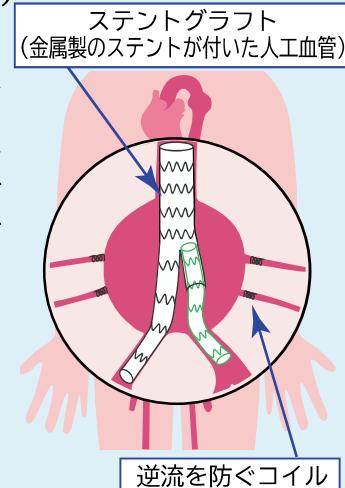
Stanford B  
**37** 件

## 主な治療方法 .....

### ◎腹部大動脈瘤に対する最新のステントグラフト治療 (腹部全分枝塞栓併用腹部ステントグラフト術)

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト術は、本邦では2006年に国内で認可承認されており、これまで全国の医療機関で数多くの手術がなされています。メリットの一つは、開腹する外科手術に耐えられないご高齢の方でも治療を受けられることです。一方で、開腹手術に対して長期成績に課題がある点が指摘されており、治療方法の改善が続いている。

当科では、より難易度の高い腹部全分枝コイル塞栓を併用した腹部ステントグラフト術を導入しています。今後の長期成績の向上が期待されており、引き続き治療の質の向上に努めてまいります。



### ◎手術不能胸部大動脈瘤に対する枝付き胸部ステントグラフト術 (RIBS法：臨床研究)

### ◎急性大動脈解離に対する胸部ステントグラフト治療

Stanford A  
**34** 件

Stanford B  
**37** 件

# 胸部・腹部大動脈瘤検診のご案内

## 大動脈瘤とは？

もっと  
知りたい方は  
こちらへ



心臓が拍出する血液は、動脈の中を流れ全身に行きわたります。胸部や腹部の大動脈が、加齢や高血圧、高脂血症、喫煙などによる動脈硬化で脆弱化し、血流の圧力に耐えきれず膨らんだ状態を大動脈瘤（瘤：こぶ）といいます。

通常血管 紡錐状瘤

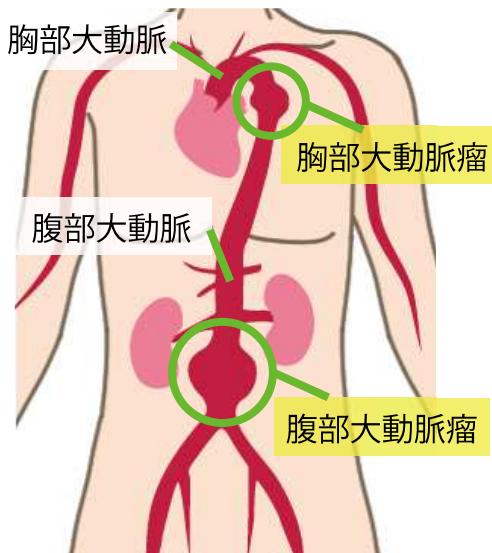


## なぜ気にする必要があるの？

大動脈は瘤化しても痛みを感じないので、無症状のまま大きくなっていることがほとんどです。本人が気付かないまま大きくなった大動脈瘤がある日突然破裂すると、胸部の場合は激しい胸痛を、腹部の場合は激しい腹痛や腰痛を起こし、大量出血となり命に関わることがあります。症状が出る前に大動脈瘤を発見し、早期治療で大切な命を守りましょう！



大動脈瘤の主な危険因子 5つ



## 各検査の特徴

- ① CT(胸部・腹部) 【料金】22,000円  
広範囲かつ精度が高く、胸部・腹部大動脈瘤の詳細な情報が得られるため、有用な検査です。  
早期肺がんなどの発見にも役立ちます。
- ② 胸部X線+腹部エコー 【料金】13,000円  
胸部大動脈瘤の発見率はCTに比べて低下しますが、CTよりも身体に負担がかかりません。  
疑いの診断が出た場合には、必要に応じて追加でCTなどをおすすめする場合があります。
- ③ 腹部エコー 【料金】10,000円  
腹部大動脈瘤やその他腹部の内臓の検診となります。

実施日時 毎週金曜15:00～

ご予約はこちら

048-536-9911 (予約専用)

## Making of JunkoNews

表紙写真の先生方のポジションを色分けしてご紹介いたします。  
冷静沈着、的確なチームワークで術を進める先生方。そのカッコよさをお伝えすべく心を込めてシャッターを押したカットです。



萩原 慎 医師

原 正幸 医師

墨 誠 医師

循環器・呼吸器病センターの YouTube もぜひご覧ください



埼玉県立循環器・呼吸器病センター  
非公式マスコット



地方独立行政法人埼玉県立病院機構

**埼玉県立循環器・呼吸器病センター**

〒360-0197 埼玉県熊谷市板井1696 TEL048-536-9900

<https://www.saitama-pho.jp/junko-c/>